

■こっそりしちゃお！

～姪っ子三姉妹とワンルーム同棲性活～

本編シナリオ

## ●トリック1

【二海】 あっ、もしもし、おじさん！？ 私です、二海です！

あの、実は大変なことになってて……こ、こら三紗都！

【三紗都】 おじさん、助けて下さい！ お家が……燃えちゃってるんです！

【一恋】 みっちゃん、代わって！ ごめんねお兄ちゃん、お仕事中に

でも、どうしていいのかわからなくて。

お願い、今すぐ来て……！

【一恋】 お、お邪魔しま～す……

【三紗都】 ふへえ……疲れました。もうだめ、動きたくないです

【二海】 こら、気持ちは分かるけど玄関で座り込まない

【三紗都】 はあ～い、んつしょつと……お邪魔しま～す

【一恋】 ……ごめんねお兄ちゃん。何から何までお世話になっちゃって

うん……そう言ってもらえるのは嬉しいけど。

本当に、泊めてもらっちゃっていいの？

【三紗都】 いち姉～。そんなこと言って、やっぱりダメって

言われたらどうするの？ ボク達、他に行く場所ないんだからね？

【二海】 別にホテルに泊まっても良かったんじゃない？ この部屋狭いし

【三紗都】 それは確かに。ワンルームだもんね。3人で住むのはマジかって感じ

【一恋】 でも、無駄遣いは出来ないし。この後、家を直すのにいくらかかるか

【二海】 それを言われると……ちゃんと保険とか下りるのかな？

【三紗都】ほんと、とんでもないことになったよねー。

まさかお隣の火事が燃え移るなんて

【一恋】 幸いにも、大事な荷物は無事だったけど……

【二海】 ま、貴重品と着替えを回収出来ただけでも御の字ね

【三紗都】ボク的には、買ったばかりのゲーム機が溶けてて絶望しかない

【二海】我慢なさい。やっぱりもう住めないわよね、あの家

【一恋】半分くらい黒焦げだし、電気とかも直さないと使っちゃだめって。

建て直しかなあ

【三紗都】お父さんとお母さんが残してくれた家だったんだけどねー

【二海】……そうね

【一恋】……………

【三紗都】あ、あー、それより！ ボク、早くシャワー浴びたい！

おじさん、お風呂借りてもいいですか？

【二海】私も……着替えだけでも先にしたい。

なんかいつの間にか煤だらけだし

【一恋】そうね、先に着替えた方がいいわよね

【三紗都】持ってきた服、このスーツケースだっけ？

【一恋】あ、みっちゃんのはそっちの段ボール。

急いで詰めたから、シワになってるかも

【三紗都】んー、大丈夫そう。この部屋着でいっか……んっしょっ

【二海】え……ちよっと三紗都！ 何いきなり脱いだの！

ストップストップ！

【三紗都】え？ でも先に着替えた方がいいんだよね？

【二海】そうだけど、おじさんもいるのにだめでしょ！

【一恋】えっと……お兄ちゃん、ごめんね？

ちよっとだけ、後ろ向いててもらってもいい？

【二海】いや、お姉ちゃんも待って！

【三紗都】それじゃだめでしょ、男の人の前で着替えなんて――

前じゃなくて後ろだし、いいんじゃない？

【二海】いいわけない！

おじさん、悪いですけどしばらく出て行ってもらえますか

【一恋】ちよっと二海ちゃん。ここ、お兄ちゃんの部屋なのに

【二海】コンビニにも行って下さい。荷物開けて、下着とか出しますから

【三紗都】

そゆことなら、ついでの晩ごはんも買ってきて下さい！  
もうお腹ペコペコで

【一恋】

あうう、2人とも――

【二海】

何こっち見てるんですか。覗きですか。変態なんですか

【三紗都】

くす、ちょっとくらいなら見せてあげてもいいですけど――

【二海】

みくさうと！ あんたはまたそうやって破廉恥な言い方して――

【一恋】

あの……本当にごめんね。妹達が我が儘ばかりで  
うん、ありがとう……でも、ちゃんと叱っておくから。  
嫌だなんて、思われたくないし……

あの、あのね、お兄ちゃん。迷惑なのは分かってるけど……  
私、本当はちょっと嬉しいの

だって、お兄ちゃんと一緒に住めるから……なんて。

あは、不謹慎だね

やっぱり、今のなし。しばらくの間だけど……

お世話になるね、お兄ちゃん♪

●トラック2

【二海】……………

【三紗都】うーん……

【一恋】ふー……お風呂あがったよ。ごめんね、先に入っちゃって  
二海ちゃんとみっちゃんは、まだお勉強中？

【三紗都】うん、もうちよっとー

【二海】私はテストも近いから……って、お姉ちゃん！？  
【一恋】んー？ なにー？

【二海】そんなシャツ1枚でうろうろしないで！ おじさんもいるんだから！  
【一恋】別にお兄ちゃんになら、ちよっとくらい見られても――  
よくない！ せめて下、短パンくらい穿いてきて！

【一恋】あん、押さないでー。分かったからー  
【二海】はあ……お姉ちゃんは油断しすぎ。

【三紗都】おじさんも、こういう時にジロジロ見ちゃダメですからね  
ほんと、ふみ姉はお堅いなー。よし、宿題終わり！

【三紗都】ねえねえ、おじさん。ゲーム機借りていいですか？  
気になってたソフト見つけちゃって……いいですよ？ ねっ？  
【二海】あんたね……同じ部屋にいるんだから気を遣いなさいよ。

【三紗都】こっちはまだ勉強してるの  
ふみ姉こそみんなに気を遣わせるのどうなの？  
ずっとピリピリしてたら、おじさんだって窮屈じゃん

【二海】それは……でも勉強はしないとだし、騒がしいと集中出来ないし  
って、なんですかおじさん……チエストの中？

【三紗都】ここですか？ あ、ヘッドホンあった。結構いいやつじゃないですか  
ふみ姉も、音出さないならゲームしても文句ないよね？

【二海】まあ、それなら別に……私もイヤホンで音楽聞きながらやる。  
おじさんも気を遣わなくていいですよ  
じゃあ、お互いに不干渉ってことで。

【三紗都】ヘッドホンとゲーム、お借りしますねー  
【二海】やれやれね……どこまでやったっけ

【一恋】

……ごめんね、騒がしくて。隣、座ってもいい？  
あの2人、喧嘩ばかりなの。でも仲が悪いわけじゃないんだよ？  
そう、喧嘩するほど仲がいいってやつ……  
っていつても、同じ部屋で騒いでたら迷惑だよな  
……そう言ってもらえるのは嬉しいけど。  
でも、ちゃんとお詫びはさせてね  
……

うん……でも……あのね、お兄ちゃん。  
お礼にね、受け取ってほしいものがあるの  
こういうのは、どうかなって……

【一恋】

……  
くす、どうしたの？ そんなに慌てちゃって……  
何って、見ての通りだよ？

おっぱいチャレンジっていうんだよね、こういうの  
ふふ……大丈夫、2人ともこっち見てないから  
それでね、お世話になってるお礼……

おっぱい触り放題でどうかなって  
やっぱり、私じゃダメ？ 一恋には、そういう魅力はない……かな  
え……あ、お兄ちゃん……

うん……いいよ。好きに触って

【二海】

うー……なんだっけこれ。んん

【一恋】

……平気だよ。ああ見えて、2人とも集中力すごいから  
ほら……おっぱい、好きにしていいいよ？

お兄ちゃんの手……おっぱい触ってる。ほんとに……んんっ  
は……あ……嬉しい。

ちゃんと私のこと、そういう目で見てくれるんだ……？

【三紗都】

んんー？ 何このアイテム……えっと

【一恋】

……。なんだか、ドキドキするね？  
妹達のすぐ側で……おっぱい揉まれてるの……  
お兄ちゃんは、どう……？ 私のおっぱい、もっと触っていたい？  
ちっちゃい頃からね、たくさん牛乳飲んで大きくしたんだ……  
お兄ちゃんが、巨乳好きだから  
だから、ね……一恋のおっぱいは、お兄ちゃんのだよ？

【一恋】

そんな風に、むにむにされたら。乳首、勃起しちゃった……ほら  
あつ、あ……、指でクリクリされるの……気持ちいい。  
はあ……あ……  
あ……お兄ちゃんのこども、もっこりしちゃってる  
そっか……ふふ。お兄ちゃんも、勃起ちゃったんだ？  
興奮してるんだ？  
だったら……声、出しちゃダメだよ？

【一恋】

んー……だって、窮屈そうだから  
パンツの中から、出してあげて……  
わ、わ……すごい。これが勃起おちんちん……  
触っても、いいよね？ 触っちゃう……  
んく……すごい。思ってたより大きくて、硬くて……  
わ、ビクってした  
そっか……お兄ちゃん、感じてるんだ？ 私の手で  
ふふ、だったら……しこしこ、してあげるね？  
ん……ん……、こんな感じで、どう？ 気持ちいい？  
ふふ……よかった。お兄ちゃんも、私のおっぱい……  
好きに弄ってね？  
あ……そこ、乳首……、あつ……！

【二海】

いや待って。どういう状況？

【二海】

……あ、そっか。こっちの公式使うわけね

【一恋】

……。びっくりした……声出ちゃったから、気づかれた？ って

【一恋】 お兄ちゃんも、しーっ……だよ？

【三紗都】 くおー、ぶつかるゝゝ！　ここでアクセル全開！

【一恋】 ん、ん……なんでって、だって。

全然、2人つきりになれないんだもん

だからもう、こっそりしちゃおうかなって……

そんなこと言っても、おちんちんはダメって言ってないよ？

ほら、こんなになってる

くす……しこしこ、しこしこ。どう、お兄ちゃん……気持ちいい？

……あれ？　なんか、ヌルヌルしたのがいっぱい出てきてる

お兄ちゃん、これって……イキそうなの？

うん、もうちょつと強く……

ん……、すごい……おちんちん、カチカチになって……あつ

【三紗都】 よっし、クリアー！　今日はこのくらいにしておいてやるかー！

ねー、おじさん。このゲームすごい面白いですね！　ハマリそう！

【一恋】 もう……一日一時間とは言わないけど、夜更かししちゃダメよ？

【三紗都】 うん、やめ時なくしそうだから今日は終わり。

ボクもお風呂行ってくるー

【一恋】 着替え、脱衣所に置いてあるから

【三紗都】 ありがとー。おじさん、お先にお風呂頂きますねー

【一恋】 ちよつと……危なかったね。隠すの、ギリギリで間に合ったけど……

【二海】 あと一問……んー

【一恋】 二海ちゃんもそろそろ休憩しそう……服、直さないと

くす、最後までしたかった？　お預けしちゃってごめんね

……うん。続きはまた後で、ね♪

●トラック3

【二海】ん……うーん……

【三紗都】お姉ちゃん、狭い……むにや……

【二海】んう……邪魔あ……

【一恋】……………

【一恋】2人とも寝てる……よね？ うん……

お兄ちゃん、お邪魔しまゝす。まだ起きてる……よね？

えー……何って、言ったでしょ？ さっきの、続き……♪

寝ちゃわないで待っててくれたってことは、

期待してくれてたんだよね？

【三紗都】んうー……

【一恋】……………ごめんね。お兄ちゃんのベッド、妹達が占領しちゃって

まあ……シングルに2人だと、あっちの方が狭いんだけど

でも、2人とも一度寝たらなかなか起きないから……大丈夫だと思う

だから……ね、お兄ちゃん。んっ……

【一恋】……………キス、しちゃった。お兄ちゃんとキス……。

ねえ、もっと……いい？

ふあ……ドキドキしちゃう……。あ……

んふ、お兄ちゃんの、もう大きくなってる。カチンコチンだあ……

ねえ、パンツ脱いじゃおっか？

おちんちん、直接触りたい……だめ？

あは……ありがと。

お兄ちゃんも私のこと、好きに触っていいからね？

【一恋】ん……ん……。

お布団の中だと、さっきより落ち着いて触れる……けど

なんだか、変な感じ。見えてないと、すっごく大きい気がして……

【一恋】

んく……これが、おちんちん。  
オマンコに、こんなに大きいのが入るんだ  
わ、ビクンってした……お兄ちゃん、興奮しちゃったの？  
ね……入れてみたい？ 大っきいおちんちん……私のあそこに  
……うん、駄目なのは分かってる……けど  
あの、ね……私は、入れてみたいよ。お兄ちゃんとセックス、したい  
だって……お兄ちゃんのこと、好きだもん。  
勘違いなんかじゃないよ……本当に  
ずっと前から、一恋は、お兄ちゃんのこと……  
駄目って思っても、好きで……好きで  
ごめんね、迷惑だったら……ふえ？

【一恋】

んむっ、んっ……、あ……おにい、ちゃ……あ……  
ふあっ……、おにい、ちゃん……  
大人のキス、してくれたのは……そういう意味で、いいんだよね？  
ゆ、夢みたい……。

【一恋】

あの、あのね……身体だけ目的でもいいから、お願い  
夢から覚めないうちに……一恋の全部、お兄ちゃんのものにして  
ひゃうっ……あは、押し倒されちゃった  
んっ……あ、お兄ちゃんの手……パンツの中、入ってる  
あう……んんっ。うん……もう濡れてる、よ  
だって、いっぱいキスして抱きしめられて……期待しちゃったもん  
だから……下、全部脱いじゃうね？ んんっ  
ちよ、ちよっと恥ずかしいけど……こうやって、足を広げて  
これで、出来るかな……お兄ちゃん  
うん……入れて……、あっ……  
っ、んあっ……、あうっ……  
だい、じょうぶ……意外と、痛くない……  
でも……あっ、動くと、声……出ちゃう

【三紗都】

……ん、んー……

【一恋】

……。お兄ちゃん、キス……して？  
口、塞いでくれたら……大丈夫だから。やめちゃだめ……んう  
んっ……んっ……、ふはあ……あ……、お腹、中で……動いてる  
ちゅうっ、あっ……んんっ……、ちゅぷ、れろっ、すごい……よお  
んん……おちんちん、大っきくて。オマンコ、いっぱいではあ……はあ……。うん……大丈夫……

だんだん、気持ちよく、なってきた……あっ、あっ

【二海】

うー……やめろお……

【一恋】

……っ、はあ……、お兄ちゃん？　どうか、した……？  
もしかして……精子出すの、我慢してる？

んふ、いいよ……もっと激しくして。声、我慢出来るから  
私のオマンコ、お兄ちゃんの好きにしていんだよ……？

あっ……はっ……、ん、んんっ……ふ……。

大丈夫……気持ちいい、よ

んあっ……あっ……、んぷっ、ちゅっ、ちゅば……！

ふはっ、んっ……はあっ

ああっ……おちんちん、膨らんです。

お兄ちゃん、出るの？　精液、出るの？

んん、く……いいよ、出して。

一恋の中に、あっ……精液、出して、んんっ！

あっ……！　……っ、んうううっ……！　……っ、はっ……

ふあ……あ……、はあ……はあ……、あ……んん……

【一恋】

あ……あん……おちんちん、抜けちゃった

ん……ふふ、いっぱい精子出たね……お兄ちゃん

えー、嬉しいよ？　お腹の中、あったかくて……気持ちいい

ね……もうちよつとだけ、このままぎゅってしていい？

ふふ……やった。お兄ちゃん、大好き……♪

【三紗都】

……。あう……

●トラック4

【一恋】 あ、お帰りなさい、お兄ちゃんっ

【二海】 お仕事お疲れさまです、おじさん。今ご飯作ってますから

【一恋】 今日はね、ハンバーグだよ。あ、鞆持つね

お兄ちゃん、今日は残業なしで帰って来れたんだ？

いつもより早いよね

うん、私も今日はバイトお休み。一緒にゆっくりしよ♪

【三紗都】 あ……おじさん。お、お帰りなさい

【一恋】 んー……みっちゃん、どうしたの？ いつもの元気がないような

【三紗都】 そ、そう？ ちょっと勉強難しくて……うーんってなってるだけ

【一恋】 そうなんだ。お兄ちゃん、ちょっとだけ、勉強見てあげてもらえる？

【三紗都】 え、大丈夫ですよ別に。そういうのは

【一恋】 お兄ちゃん、教えるの上手だから頼りになるよ？

私も受験の時お世話になったんだ

【三紗都】 ……そうなんですネ

じゃあお願いね、お兄ちゃん。私はご飯の準備してるから

【二海】 お姉ちゃん、タマネギお願い

【一恋】 はい

【三紗都】 ……

えっと。隣……どうぞです

【三紗都】 すみません……おじさん、帰ってきたばかりなのに

あは……ありがとうございます。

頼りにしちゃっていいなら、助かります

……って、言いたいところなんですけど。

今日はちょっと、違うんですよね

実は、分からないっていうより、集中出来ないだけ……みたいな

んー……悩みというか、気になるといいですか。

おじさん、ちょっといいですか？

昨日の夜……見ちゃったんですけど。

いち姉とセックス、してました？

【三紗都】

あ、その反応。やっぱり夢じゃなかったんですね  
ま、全く……やれやれですね。姪っ子に手を出すなんて、  
いけないことなんですよ？ 知りませんでした？  
……ふっ、ふふ。おじさん、ビビりすぎです。

大丈夫ですよ、誰にも言いません

あ、でもでも、折角弱み握ったのに何もしないのは勿体ないかな？  
黙ってる代わりに、お小遣いくれるっていうのはどうですか？  
でも流石にそれは、ただの脅迫になっちゃうか。

ボク、不良じゃないですし……

そうだ、こういうのはどうですか？

ボクもいいこととしてあげますから、お駄賃ってことで

【一恋】

みつちゃん、ちょっとテーブル空けてね。お茶持ってきたから

【三紗都】

はい、そっちに置いてもらっていい？

【一恋】

はいはい……教えてもらってるんだから、

ちゃんとお礼も言わなきゃだめよ？

【三紗都】

分かっているー。お礼に何かお手伝いするつもり

【一恋】

うん、偉い偉い。お兄ちゃん、私からも後でお礼するからね

【三紗都】

…………。お礼って、身体で払わせるんですか？

えー、誤魔化さなくてもいいじゃないですか。

ちなみにボクからのお礼も、オナニーのお手伝いどうですか？

お、おお……ムクムクって、すぐに大きくなってきた

昨日セックスしてたのにこれって……

おじさん、滅茶苦茶溜まってました？

……まあ、そうでもないと、

誘惑されたからってあの状況でしませんよね

なーんて、今のこの状況も大概ですけど……

【三紗都】

うわ……でっか。勃起おちんちんって、こんなになっちゃうんだ  
別に責めてないですよ。しょうがないって思います……

ボクらがいるから、オナニー出来ないですもんね？

【三紗都】ちゃんと責任取って、お世話してあげますから……

どうして欲しいですか？

えー？　じゃあ、ボクが決めちゃいます。

前に友達から聞いたやり方なんですけど……

お口で、してあげますね♪

【三紗都】すつこ……近くで見ると、本当に大きいですね。口の中、入るかな

んあ……、あむ……じゅぶ、ちゅぶ……

んん、ふあつ……どうですか？　コレって気持ちいいです？

んふ、そうですね。よかった♪　もつとしてあげますね……はぶっ

んは……れろ、ペロ。おちんちん、ボクの涎でべちよべちよ……あっ

【二海】あの一、おじさんって人参とピーマンは大丈夫ですか？

……そうですか。好き嫌いが無いのはいいことです

で、三紗都はおじさんの膝に寝転んで何してるの？

消しゴム落としちゃって、探してるところー

そう……でもそうやって男の人にくつつくの、どうかと思うわよ

おじさんなら大丈夫。変なことはしてこないって

そういう問題じゃ……まあいいわ。あんまり迷惑掛けちゃだめよ？

はーい

それじゃ、もうちょつとで出来ますから。待ってて下さい

【三紗都】……ふー。セーフ。上手く隠せたみたいですわね

でもふみ姉ってば、ボクが人参嫌いって言っても

絶対に許さないですよ？　差別じゃないです？

まあ、いいですけどね……

先に美味しいおちんちん、いっぱい味わっちゃいますし

【三紗都】はもつ、んつ……ちゅば、おいひいれふよ？

れろつ、食感が面白いつていうか

れろつ、ちゅつ、れろれろお……

味はしょっぱい感じで、そんなにですけど

【三紗都】

ちゅぶっ、れろっ……  
なんか、プニプニしてる感じとかあ、舌触りが好きっていうか  
それに……あもっ、んじゅるっ、  
お口の中でビクビクすりゆの、めっちゃ楽しい♪  
ちゅぶっ、ちゅぶっ、  
もっともっと、おじさんのこと、感じさせちゃうんれふから

【三紗都】

んあ、はっ……分かつちゃいました。  
ここ舐めると……れろっ、いいんですね？  
くすくす、必死に我慢してる顔、おもしろい。  
でも、もっともっといじめちゃいます  
んあっ、れろっ、れろれろっ……はむっ、んっ、ちゅぶぶぶっ！

【三紗都】

んう、しゅごく、硬くなっへる……ビクビクって、ちゅぶぶぶっ！  
そろそろ、射精、しちゃいまふか？  
んっ、んっ、もう出そうって、おひんひんから、伝わっへきまひゅ  
んじゅっ、いいでふよ、出して……  
おじさんの精液、味見さへてくらはい♪ ふあっ  
んじゅるっ、んんっ！ あっ……

【三紗都】

んぶっ！ んんんっ……！ んう、んっ……、……、んふうう……  
ちゅぶっ……ん、んん……、んぐ……ごくっ  
ふはあ……ごちそうさまです♪ いっぱい出ましたね  
はい、飲んじやいましたよ。ほら、あーん……  
えー、意外と美味しかったですよ？  
ボクってヌルヌル系の食べ物好きなんで

【一恋】

【三紗都】

みっちゃくん、お料理持っていくからテーブルの上片付けて、  
あ、はいー！ ……やば、おじさん、早くおちんちんしまつて  
セーフ……かな？  
あ、ところでおじさん、後でちゃんとお小遣い下さいね？  
お値段はこのくらいで……

【三紗都】

---

ちょっと高いですけど、特別サービス付きにしますから  
だっておじさん、おちんちん萎んでないですし……  
まだしたいですよね？  
本番、アリですよ。後で、お風呂で待ってて下さい♪

●トラック5

【三紗都】

お邪魔しまゝす……しーっ、ですよ？  
へっへー、お待たせしました。まだのぼせてないですよね？  
え……？ ああ、大丈夫ですよ。  
一緒に入ってるとは思われてないです  
おじさんはもう上がって、コンビニに行ったことになってますから。  
上手く誤魔化せました

【三紗都】

それより、どうしたんですかー？ そんなに目を逸らしちゃって。  
いいんですよ？ ボクの裸、じっくり見ちゃっても  
ちっちゃい頃はよくお風呂に入れてくれたじゃないですか。  
ボクの裸なんて、見慣れてません？  
んふ……あれー？

こんなのを意識しちゃって、おじさんってロリコンですか？  
なんて、嘘ですよ。それでも、それなりには成長してますし。  
女の子になった自覚があります

でも、折角なので……昔みたいに、一緒に入っていていいですか？

【三紗都】

ありがとうございます♪ それじゃ、失礼して  
ふー……こうやって膝に乗せてもらうの、何年ぶりかな  
覚えてますよ。昔はこうして一緒に入っても、全然広かったのに……  
今はせつまいですね

んふ……ですよ。ボク、大っきくなりました。

もう子供じゃないですよ

お姉ちゃんほどじゃないですけど、

ほら、ちゃんとおっぱいも膨らんでいます。触ります？

あ……あは、本当に触ってる。んん……

【三紗都】

んは……どうですか？ ちゃんと、大人の身体……ですよね  
お赤飯だって来ましたし……おちんちんだって入ります  
んふ……大っきくなってるの、お尻に当たってますよ。

【三紗都】

ボクのおっぱいで興奮しちゃいました？  
なんて、こっちもドキドキしちゃって……  
もうオマンコの中、クチュクチュですけど  
準備、出来てますよ……？ 特別サービス、しちゃいます？  
あは……♪ それじゃ、入れてみますね？  
こうやって……この穴に  
あれ……お、おっき……入るの、これ？ あっ……  
んっ……んんんっ！

【三紗都】

はあ……ビックリしました。本当に入っちゃった  
ん、ん……うわ、すごい拡がってます。ボクのアソコ、すご  
え、はい、初めてですよ？  
……もしかして、ヤリマンって思ってた？  
まあ、現にお小遣いでセックスしてますから。しょうがないですけど  
でも、相手くらいはちゃんと選びます。  
好きな人のおちんちんだから……ですよ？  
あ……中でビクンってしてる。ふふ、なんか可愛い♪  
んふ……、こうやって、ちよつとずつ、動かしてみ……  
っ、んっ……

【二海】

三紗都ー、コンビ二行くけど、ボディーソープってまだあるー？

【三紗都】

あ、えっと……そろそろ無くなりそうー！

【二海】

じゃあ、いつものやつ買ってくるわね？

【三紗都】

はーい、ありがとー

【三紗都】

……。はー、びっくりした……声、上ずってなかったですか？  
あはは……緊張しすぎて、クラクラしてきちゃいました。  
一旦出ましようか  
おちんちんも、一回抜いて……んあっ  
あ……ボディーソープ、空にしておかないと。  
残りちよつとのはずだけど……

【三紗都】

……んふ。いいこと思いついちゃいました。  
こうやって、おっぱいにボディークリーム塗って、  
そこ、座って下さいね。

ボクの身体で、おじさんを洗ってあげます♪ ほらほらっ  
それじゃ、いきますよ？ こうやって、ぎゅーって抱きついて、  
んっ……んっ……えっちなお店って、こうやって、  
サービスするんですよね？ 気持ちいいですか？  
やった♪ あ、おちんちんも洗ってあげないと……  
ボクのおまんこで、ゴシゴシしてあげますね？

【三紗都】

あっ……はあ……、おちんちん、すっごく力チカチ  
嬉しいです。ボクの身体でも、悦んでくれるんですね……えへへ  
ん……ちゅっ、ちゅぱっ……、ふあ……あ……、  
もっとキス、いいですか？ あ……

はあ……、ん……、こっちも、いっぱいご奉仕しちゃいますね  
あ……あ……、おっぱいも押しつけて……こうやって。

あん……んっ……

やば……、乳首、擦れて……入ってるのも、さっきより、奥……  
んっ。声、出ちゃう

【三紗都】

はう……、あ、あは……なんか、楽しくなってきました  
おちんちん、気持ちいいし……悦んでもらえて、嬉しいし。

セックス……ハマっちゃいそう

ね、おじさん……ボク、才能ありますか？

えっちな仕事の………ふえ？

【三紗都】

な、なんですか？ 急に真面目な顔して……ひゃん！？  
じよ、冗談ですから、お尻叩かないで下さ……あんっ！  
しません、えっちなお仕事なんてしませんから、たぶん……ひうつ！  
ごめんなさい。絶対、絶対にしません……！ 約束しますっ  
はう……。でも、入れたままお尻叩かれるの、  
ちよっと気持ち良かった……です

【三紗都】

……あの、変なお願いですけど。  
もっと、お尻叩きながらしてくれませんか？  
んっ……んっ……あ……、おじさん、お願い……します  
ひゃうっ！ あっ……ああ……、お尻叩かれるの、好き……んんっ  
あんっ！ あっ……気持ちいい。  
おちんちんでズボズボされるのも、あはあっ  
はうっ、あっ、オマンコ、締まっちゃう……ゾクゾクする  
んうっ、あっ……！ お、おじさん……もっと、もっと強く

【三紗都】

んあっ！ ああっ、もっと叱って、下さい……ボク、悪い子だからっ  
ひゃんっ、お尻パンパンして……！  
お仕置き、もっと……んんっ、ああっ！  
ああっ！ ボク、痛気持ちよくて……なんか、なんかきちゃうっ  
ひうっ！ オマンコきゅんきゅんしてっ、あっ……  
もっと奥、奥に、おちんちんもっ  
あひっ！ イク、うっ……あああっ！  
……っ、……っ！ んっ、うううっ……んふううっ……

【三紗都】

はっ、あっ……はー、はー……精液、お腹にいっぱい……出たあ  
んふ……お尻もヒリヒリ、気持ちいい……  
……えっと、ちよっと、性癖出しちゃいました。すみません  
実は……はい。いじめられるのとか、わりと好きで……  
だから、おじさん……エッチなお仕置き、したくなったらいつでも

【一恋】

お兄ちゃん、三紗都。もう終わった？

【三紗都】

………いち姉、いつからそこに

【一恋】

変な音がするから見に来たの♪ 2人とも、とりあえず離れよっか

【三紗都】

……はい

【一恋】

お風呂上がったら、ゆっくり説明してもらおうからね？

●トラック6

【二海】

ああ、おじさん。お帰りなさい……はい、今は私だけですよ  
お姉ちゃんと三紗都なら、さつき洗濯物持ってコインランドリーに  
おじさんこそ、お休みの日なのにどこ行ってたんですか？  
……何ですか、これ。ケーキ？

【二海】

そういえば昨日の夜、三紗都と一緒に怒られてましたね……  
なるほど、お詫びの品

とりあえず、冷蔵庫に入れておきますね……  
で、何をやらかしたんですか

お姉ちゃんがおじさんに怒るなんて、よっぽどですよ？

言いたくないならいいですけど……

【二海】

……あの、スルーしてあげる代わりに、これ貰ってもいいですか？  
はい、栄養ドリンクです。テスト勉強、今回は気合いを入れたくて……  
おじさんのじゃないんですか？

んー、じゃあお姉ちゃんの？

でも、たぶんおじさん用に買ったと思うし……いいですよ？

ありがとうございます。それじゃ、頂きますね

どんな味なんだろ、これ……んっ……んく……

ぷは……変な味。形容しがたいですね

【一恋】

ただいまー。あ、お兄ちゃんも帰ってきてる

【三紗都】

お洗濯してきましたよー……って、ふみ姉？

それ飲んじやったの！？

【二海】

え……駄目だった？ おじさんには許可もらったけど

【三紗都】

いや、駄目ではないけど……大丈夫？

【二海】

別にこんなのでどうにもならないわよ。

【二海】

それより、おじさんがケーキ買ってきてくれたわよ

【三紗都】

ケーキ？ やった！ おじさん、ありがとうございますっす♪

【一恋】

それじゃ、おやつの時間だし、お茶にしようか

【二海】

私、紅茶入れるわね。みんなは座って待ってて

【三紗都】

はい、お願いしまゝす。おじさんも、こっちこっち♪

【一恋】

……お兄ちゃん。あのドリンク、なんであげちゃったの？

だって、お兄ちゃんが飲まないの意味なかったのに

えっと……その。おちんちんがすぐくなるって、ネットで評判で

だってお兄ちゃんは、三紗都と私、2人分頑張らないとだから……

でしょ？

だーめ。後で買い直してくるから……ね？

【二海】

はい、三紗都の分……これでいいのよね？

【三紗都】

うん、いちご美味しそう

【一恋】

紅茶もいい香り。二海ちゃん、ありがとね

【二海】

どういたしまして。おじさんも、どうぞ

【三紗都】

んふふ、それじゃ、いただきまーす！

【一恋】

頂きます……んっ

【三紗都】

はう、甘くて美味しい

【一恋】

ケーキ食べるのって、結構久しぶり……？

【三紗都】

お誕生日くらいしか買ってこないもんね

【一恋】

だって高いし……ダイエットの敵だし

【三紗都】

それを言われると……背徳の味

【一恋】

味わって食べなきゃ

【二海】

ん……ふう……。あの、チョコケーキ……

私が貰っても良かったですか？

いえ、だっておじさん、確かチョコが好きだったから……

……そうですか、ありがとうございます。じゃあ遠慮なく

ん……はむっ……

美味しい、です。私もチョコ……好きですし……

ん……んん………

【一恋】 ……二海ちゃん、どうかした？  
【二海】 え、何が？  
【一恋】 ちよつと、顔が赤いみたいだけど  
【三紗都】 ほんとだ、熱でも出ちゃった？  
【二海】 ……大丈夫。別に体調は普通だし  
【一恋】 そう？ でも……  
【二海】 顔が赤くなることくらいあるでしょ、違うから  
【三紗都】 なんか、そっとしておいた方がよさそう……  
【三紗都】 いち姉、そっちのも食べたいから一口頂戴  
【一恋】 あ、うん。いいよー、実は私もみっちゃんのが気になってて  
【三紗都】 えー、一口だけだよ？  
【一恋】 はいはい。ほら、みっちゃん……あーん  
【三紗都】 あーん……んふふ、おいひ。いち姉も、はい。あーん  
【一恋】 んー……♪ こっちも美味しい  
【三紗都】 ……えつと。もう一口、もう一口だけ、だめ？  
【一恋】 ふふ、しょうがないなあ。本当に一口だけよ？ あーん  
【三紗都】 はむっ……んふふ、背徳の味  
【二海】 あの、おじさん。やっぱりこっちのチョコケーキ……食べていいです  
その……ダイエツトのこと、思い出したので。私は紅茶だけで……  
はい……じっくり味わって食べて下さい  
……………  
つ……ん……、はあ……………  
【三紗都】 あ、そうだい姉。この前言った音楽、  
さっきダウンロードしたけど聞く？  
【一恋】 本当？ 聞く聞く。イヤホン片方貸して。一緒に聞きましょう？  
いち姉、こういうの好きだよね……いいけど  
……………  
みっちゃん、いいよー  
じゃ、いくねー

【二海】

……………。え…………？　な、なんですか？  
別に、何もしてないです…………。

て、手は…………太ももに挟んでるだけです

うう…………見えてたんだ。見なかった振りして下さいよ

これは、その…………さっきのドリンク飲んでから、

なんか、身体が熱くて…………

すぐく、ムラムラして…………。お、オナニー…………我慢、できなくて

…………あの、すぐ済ませますから。

少しだけ、見なかったことに…………んうっ

【一恋】

あれ、二海ちゃん？　そんなに俯いて、大丈夫…………  
え、何、お兄ちゃん？

【三紗都】

…………う、うん。コインランドリーで洗ったのは、シーツとか

今朝干したお洋服、そろそろ乾いてるかな

【一恋】

え…………そうなの？　雨が降りそうなら、先に取り込んだじゃう？  
じゃあ、丁度食べ終わったし。ボクやっておきますね

【一恋】

あ、みつちゃん。私も行くから

【二海】

二海ちゃん。具合が良くないなら、ベッドで横になっててね？  
だ、大丈夫…………洗濯物、よろしく

【二海】

…………ありがと、おじさん。誤魔化してくれて  
今なら、ちょっとだけ声出しても…………平気、だよな？  
ぐす…………私、どうかしてる…………う…………う…………

お、おじさんの前で、パンツに手を入れて…………弄るの、止まらなくて

あ…………ん…………でも、アソコ、落ち着かなくて。

あっ、クリトリス、気持ちいい…………

あ…………あ…………！　おじさん、イク…………イキます…………んうっ

んくっ、ううっ…………んんううっ…………！

っ…………はっ…………、あ…………ああ…………

うう…………やっちゃった。す、すみません、本当に…………

【三紗都】

おお…………やっぱり男の人のパンツって、でっかいね

【一恋】

こら、そういうのはだめ。

あ、ごめんねお兄ちゃん、洗濯物畳むから……

【二海】

……おじさん。お皿洗い、手伝って下さい

そんなに私達の下着を見たいんですか？ ほら早く。行きますよ

●トラック7

【二海】

……。あの、何か言いたいことがあれば……。どうぞですよね……。びっくりしましたよね、さっきのはが、我慢できなかったんです……。オナニー。だって、最近は一になれなくて……。欲求不満というか

【二海】

……。本当は私、潔癖なんかじゃないんです。頭の中、いつもエッチなことばかり考えてて……。お、オナニーも大好きですみません……。すごく意識しちゃうから、それで男の人を避けてて。おじさんのことも、邪険にして……。そう言ってもらえると、助かります。それですね、あの……。その  
.....

【三紗都】

洗濯物終わりー。お姉ちゃん、ゲームしてもいいー？

【一恋】

いいけど、宿題は終わったの？

【三紗都】

平気ー、今日はないー

【一恋】

あ、みっちゃん。さっきの音楽聴かせて？

【三紗都】

はーい、スマホどうぞー

【二海】

……。お、おじさん。もうちょっと、こっちにこ、この角度なら。お姉ちゃん達からは、見えてない……。ですよ？あの変なドリンクの所為です。

頭の中はエロエロですけど、いつもはこんなじゃないんです私、おかしくなってる……。だから、仕方なくて……。んんっ

【二海】

ふあ……。は……。我慢……。できない。オナニーしちゃって、余計に身体が……。そのん……。んう……。指じゃ、足りない。いつも使ってたバイブも……。燃えちゃったんです。だからお、おじさんのおちんちん……。下さい

【二海】

あ……え？　あの……、んんっ……！  
は……あふ……、嬉しい。エッチ……してくれるんですね？  
あ、パンツ……脱ぎます。ん……

あは……おもらしたみたいにビチヨビチヨです  
はあ……あの、いつでも大丈夫です。  
オマンコ、とつくに準備出来て……ほら

【二海】

いい、ですよね……？　おじさんも、大っきくなってますし……  
ふふ……気づいてますよ、流石に。それじゃ、早速……  
んく……すごい。本物の、おちんちん……  
勃起おちんちん、実物は初めてで……バイブより大っきいです、これ  
いえ、別に怖くは……むしろ、ドキドキしちゃって  
早く、入れたい……です。奥まで、ずぶずぶって

【二海】

ん……ん……、はい、そこ……です。  
あ……入っちゃう……、先つちよ、きたっ……  
はうっ、あ、う……、んうううっ……！  
あっ……あ……、動かしちゃ、だめ……。  
気持ち良すぎて、声……出ちゃいます

【二海】

んう……、あ……あは、本当に入ってる。  
根元まで……本物おちんちん  
すっごくエッチで……興奮しちゃいます。ん……ちゅっ  
ふあ……奥の方、ぐりぐりされるの、感じちゃって……ああ  
ん、ん……お願い、おじさん。もっと、して？  
大丈夫です……声、我慢します……。お姉ちゃん達に、見つかる前に

【二海】

んく……あ……、はあ……、動いてる……お腹、奥で……すごい  
あっ……んん……、はあ……、おじさん、気持ちいい  
すごいです……生のおちんちんって、こんなに違うんですね  
……はい。玩具のバイブとは、全然違います  
奥の方……お腹の中で、ビクンってしてるの、なんか、嬉しくて

【二海】

ああ……知りませんでした。  
セックスって、オナニーより……ずっと気持ちいい  
んあ……。こうやって、抱きしめる体があるのも……  
すごく、安心できて

くん……くん……。ああ……男の人の匂い  
ふあっ……。んっ、んっ……！

【二海】

ああ……どうしたんですか、急に、激しくなって  
あは……。私も、メスの匂い出ちゃってます？  
当たり前です……。発情、しちゃってますから  
だって、んんっ……。生おちんちんで、こんな風に交尾して。  
すごく、興奮しちゃうから

んっ、んう……。おじさん、どうですか？ 私のマンコ、気持ちいい？  
あっ、はあ、射精して、種付けしたいって、思ってくれる？

【二海】

えへ……。いいですよ？ 出して……。子宮にいっぱい、射精して？  
バイブじゃ出来ないこと、して欲しいです……。あっ、んんっ  
ふはっ……。あっ、おじさん……。んんっ、ちゅっ！  
はふ……。あっ、オマンコ、もっと滅茶苦茶に、して……。んあっ！

【二海】

はう、んんっ……。んうっ、あっ、きもち、いい。  
でも、もっと……。イキ、たいっ、んんうっ！  
はうっ、あっ、ああ、おちんちん、奥、そこ、突いちゃ……。あっ！  
んくっ……。そこ、だめ、だめ、イクっ、んうっ！  
はっ、ああっ……。あっ、んううんんんんんっ……！

【二海】

っ……。あ……。ああ……。頭の中、ふわふわして……。  
あ……。あ……。おちんちん、抜けて……。んんんっ  
あ……。おじさん、だめっ。放して、あっ……。  
はっ……。あっ……。あっ……。ああ……。  
お、おしっこ……。出ちゃった……。ああ……。

【三紗都】

ちよっ、ちよっとお姉ちゃん！

そんなところでおしっこしないで！？

【一恋】

わわわわ、バケツどこ……って、もう手遅れ？

【二海】

………

【三紗都】

うわー、床がビチヨビチヨじゃん

【一恋】

もう全部出ちゃった？ ああ……お兄ちゃんまで濡れちゃってる

【二海】

あの……2人とも、いつからそこに

【三紗都】

いや、流石に気づくって。ちよっとな動いたら丸見えだもん

【一恋】

途中で割り込むのも悪いから、黙って見てただけ……

【二海】

………

【三紗都】

まあ、ふみ姉ってムツツリだもんね。

そのうちなんかやるとは思ってた

【二海】

お手洗い……借ります

【三紗都】

あ、ちよっとお姉ちゃん！？

ボクもおしっこしたいから、早く出てきてよー！？

●トラック8

【三紗都】 もー、ふみ姉。そろそろ機嫌直してよ

【一恋】 反応ないね……どうしよつか？

【三紗都】 いつまでそうやってお布団被ってふて寝してるの。

ご飯くらい食べてよ

【二海】 ……いらない、ほっというて

【三紗都】 あ、喋った

【一恋】 今はそつとしておきましょう。

二海ちゃん、冷蔵庫にご飯あるから、お腹空いたら食べてね？

【二海】 ……うん

【三紗都】 ほんと、世話の焼けるお姉ちゃん

【一恋】 ……ところで、お兄ちゃん？ 二海ちゃんともエッチしたってことは、結局3人全員に手を出したんだ？

【三紗都】 どっちかっていうと、ボクらの方から手を出してるけど

【一恋】 そうかもだけど、でも浮気は浮気！ 私、怒ってるんだからね？

【三紗都】 おじさん、気にしないでいいですよ。

そもそもしち姉、おじさんを独占しようなんて我が儘

【一恋】 我が儘って……でも

【三紗都】 だって、ボクだっておじさんのこと……大好きだもん

【一恋】 ……みっちゃん、そうだったの？

【三紗都】 ねえねえ、おじさんって口リコンだから、ボクの方がいいですよ？

【一恋】 そ、そんなわけないでしょ！

お兄ちゃんは巨乳好きなんだから、私が一番に決まってる！

【三紗都】 むう、ボクだってちよつとはおっぱいあるし。

おじさん、興奮してくれたもん

【一恋】 ……お兄ちゃんはちよつと節操なしだね？

【三紗都】 ちよつとどころじゃないと思うけど……

どっちが一番か、勝負して決めてもらうのは？

お兄ちゃんに？ いいよ。じゃあ、どっちが上手にご奉仕できるかで！

【三紗都】 受けて立つ！ おじさん、ほら、お布団に行きましょう

【一恋】じゃあ、お兄ちゃん。シャツも脱ぎ脱ぎしましょうね、ばんざーい

【三紗都】パンツも下ろしちゃいますね。ちよっとお尻浮かせて下さいね？

【一恋】お兄ちゃん、私達のご奉仕……期待してるんだ？

【三紗都】ほんと、エッチなおじさんですね。

でも、いいですよ……おじさんから手を出しても

ほら、パジャマ脱いじゃいました。

ボクのおっぱい、好きにしていますよ？

【一恋】お、おっぱいならっ、みっちゃんには絶対に負けないもん！

ほら、お兄ちゃんは、巨乳が好きなんだもんね？

小さい方がいいなんて言わないよね？

【三紗都】む、明らかにいち姉の方ガン見してますね。

成長途中じゃ勝てないかあ……

【一恋】ねえお兄ちゃん。大っきいおっぱいで出来ること、

何でもしてあげるよ？ 何かして欲しいことない？

【三紗都】いち姉、アレやってあげたら？ ボクのじゃちよっと無理だけど、

おじさん、絶対好きだと思うんだよね

【一恋】アレって……おっぱいで挟むやつ？

【三紗都】そうそう。おじさん、ごろんって仰向けになって、

足広げて下さいね？

【一恋】そ、それじゃ……おっぱいでおちんちん……しちゃうね？

【三紗都】……………

【一恋】ん……ん……、ふわ、おっぱいの間でビクッしてる

【三紗都】いち姉、そのままムニムニって擦ってあげるんだよ

【一恋】うん、知ってる。お兄ちゃんのエッチな本で読んだから……

んっ、んん

【三紗都】あつたね。

おじさん、エッチな本はもうちよっと上手に隠しましょうね？

【一恋】こんな感じで、気持ちいいのかな。ん……はあ

【三紗都】おお……いち姉のおっぱい、ムニムニユってなってエロい

どーお、おじさん？ いち姉のパイズリ、気持ちいいですか？

【三紗都】

ですよー。いち姉のおっぱいって、

ふわふわなのにモッチリしてて絶品ですもん

【一恋】

あ……先っちょから、ヌルヌル……出てきたよ？

良かった。お兄ちゃん、ちゃんと気持ちいいんだ

ん……んふ、舐めちゃお。れろ、ペろ……

【三紗都】

……いち姉、おちんちに夢中ですね？ いいなあ

でも、ちょっと譲ってもらえそうにないし……

こっちは貰っちゃいますね？

【一恋】

んあ……みっちゃん、ずるい。キス、私もしたい

【三紗都】

いち姉はおちんちにキスしてるでしょ？

ほら、ちゃんとご奉仕しないと負けちゃうよ？

【一恋】

うう……はむ。ん……ちゅぱ……

【三紗都】

ていうか、ボクもちゃんとご奉仕しないとすね……

こーいうのは、どうですか？

【三紗都】

れろっ……んあ……、おじさん、耳も性感帯だったりしません？

ふふ……ですよ？ そんな気がしてました

れろっ、いっぱい、いじめてあげますね？ んあ……

【一恋】

ぱあっ、あ……おちんちん、すごく暴れてる。

んん……みっちゃんのそれ、気持ちいいみたい

【三紗都】

んふ、嬉しいです。じゃあご褒美、貰っちゃいますね……？ んっ♪

【一恋】

ずるい……私も、お兄ちゃんにご褒美貰うもん。

れろっ、はぷっ……んちゅっ、んんっ

【三紗都】

ふは……、じゃあ次は……こっちの耳も

あーん……れろっ、んんあ……れろおっ

んふう……どうですか？ どっちのご奉仕が気持ちいいですか？

【一恋】

んんっ、もちろん、私だよ？ んっ、あっ、先っちょ、ペろっ、

ここ舐めるとお兄ちゃん、ううっとなってるもん。れろっ……ほろっ♪

【三紗都】

あ……透明のヌルヌル、すごい出てる。

いち姉ずるい、ボクもおちんちん舐めたい

【一恋】

……しようがないなあ。じゃあ一緒に  
やった♪ おちんちんのヌルヌル、美味しくて好き……れろっ  
だよ、ね、ねっとりしてて美味しいよね……ペロっ

【一恋】

【二海】

ん……はあ……、あっ……ん……

【三紗都】

……ていうか、ふみ姉がなんかゴソゴソしてる

【一恋】

【三紗都】

してるね……二海ちゃん、オナニー大好きだから。ちゅっ、ちゅぱっ  
れろれろ……１人でしてないで、こっち混ぜればいいのに

【一恋】

……ねえみっちゃん。

【三紗都】

二海ちゃんの気が変わる前に、お兄ちゃんの精子半分こしよ？  
くす、お姉ちゃんってば意地悪。でも、分け前が減る前に……

【一恋】

お兄ちゃん、我慢しないで……射精しちゃっていいんだよ？

【三紗都】

れろ、ペロっ……もっと、気持ち良くしてあげますから。はむっ

【一恋】

ああっ、みっちゃん、独り占めしないで……

【三紗都】

やら、もうちよつと——んちゅっ、ちゅぱっ、ちゅぶぶ！

【一恋】

あ……あ……、ああ……

【三紗都】

んふ、おひんひん、ビクビクって……イキそう、らよね？

【一恋】

お兄ちゃん、まだイッちゃだめだからね？

【三紗都】

みっちゃん、お姉ちゃんにも精子飲ませてよ？

【三紗都】

が、あ、しようがないな……。お姉ちゃんがキれる前に……交代っ

【一恋】

あは……イキかけおちんちん、美味しそう。あむっ

【三紗都】

くす……おじさん、そんなに必死な顔でどうしたんですか？

【三紗都】

もうイキそうなんですか？

【三紗都】

いち姉のお口の中で、びゅびゅーって射精して、

【三紗都】

精子飲ませたいんですか？

【三紗都】

でもでも、ボクの分も残してくれなきゃ拗ねちゃいますよ？

【三紗都】

……本当？　じゃあ、約束ですからね……れろおっ

【三紗都】

んあ……いいですよ、イッちゃって。

【三紗都】

いち姉のお口に、半分だけ精液出しちゃいましょ？

【三紗都】ほら、あと5秒でイキますよ？

頑張って、我慢して、5……4……3……2……1……

ゼロ□♪

【一恋】んうっ、んっ、んんんんんん——っ！

【二海】っ……、~~~~~っ！

【一恋】ん、んぶっ……、んく……、んふう……ふう……

【三紗都】いち姉、どお？ 精子いっぱい出た？

【一恋】ちゅぷ……んん、あ……。おくひのなか、あちゅい……

【三紗都】お掃除はボクがするからね？

おじさん、精子の残り出して……はむっ、ちゅく、ちゅぷぷっ！

【三紗都】んふう……♪ おいひ……ちゅぷぷぷっ

【一恋】ほら、お兄ひゃん……精子いっぱい……あー

んふ。勿体ないから、いっぱい味わって……んん、くちゅっ

ん……、んく……んく……、ふあは……。

ほら、あーん……全部飲んじやった♪

【三紗都】がぁ……おちんちんも綺麗になったよ。でも、まだ大っきい♪

【一恋】お兄ちゃん、まだ出来るよね？ だったら、次は……

【二海】あ、あの……お姉ちゃん、三紗都

【三紗都】あれー？ やっぱりふみ姉も混ざりたくなっちゃった？

【二海】そうじゃなくて、あの……おじさんも……ごめんなさい

え……あ、まさか、二海ちゃん？

【二海】い、イツちゃった時に……おもらし……しちゃった

【三紗都】ええ……また？ ベッドでしちゃったの？

【二海】うう……ごめんなさいい……！

●トラック9

【三紗都】 もー。シーツ、洗濯したばかりだったのに  
【二海】 うう……ごめん

【三紗都】 パジャマもパンツもこんなにグシヨグシヨにしちゃってさあ……  
【二海】 あ、あとで自分で洗うから……！

【二恋】 じゃあ二海ちゃん。パンツも上手に脱げたし、  
おまた拭き拭きしましうね。はい、足広げて♪  
【二海】 え……じ、自分で拭けるけど……

【二恋】 本当かなあ？ だってお漏らししちゃうくらいだから、  
二海ちゃんはまだ赤ちゃんでしょ？  
【二海】 あ、赤ちゃん……？

【二恋】 そうだ！ お兄ちゃんに拭いてもらおうか？  
【二海】 なんで！？

【二恋】 だってお兄ちゃん、  
二海ちゃんのおむつ替えてあげたこともあるもんね？  
【二海】 だから何！？

【二恋】 何って、すぐにお漏らししちゃう悪いオマンコだから。  
トイレトレーニングやり直さなきゃでしょ？  
【二海】 ……お、お姉ちゃん、怒ってる？

【二恋】 いい子にしてたら怒らないよ。お兄ちゃん、お願いね？

【二海】 ちよっ、おじさん、こっち見ないで……！ 今、下穿いてないっ  
【二恋】 二海ちゃん？ ちゃんと綺麗にしないと、

おしっこ臭くてばっちいよねー？  
【二海】 あうう……。お、おじさん、お願いしますうう……  
【二恋】 くす、偉い偉い♪ 上手にくばあって出来たね  
【二海】 なんて、こんなことに……

【二恋】 ほら、お兄ちゃん。二海ちゃんのアソコ、これで拭いてあげてね？  
【二海】 お、おじさん……あの……

【二恋】 二海ちゃん？ まさか嫌とか、言わないよね？  
【二海】 心、二海のおまた、お世話して下さい……！

【二海】はう……あの、本当にするの……？

んっ……う……。ごめんなさい、おしっこなんて、拭かせちゃって……はうっ

【二海】ひゃっ……お、お尻も？

こんな格好で足払げて、本当に赤ちゃんだよお……

【一恋】この光景、懐かしいなあ。二海ちゃんもみつちゃんも、

お兄ちゃんがおむつ替えるときつごくお利口さんになるんだよね  
ちよつと、ボクまで恥ずかしい巻き添えやめて？

【三紗都】ていうか、なんですかこの光景

【二海】あの……もう綺麗になったよ？ 後はお風呂で洗うから……んあっ

【三紗都】……本当に綺麗になってる？

なんか、おしっこじゃないので濡らしてそう

【一恋】お兄ちゃん、どーお？

【二海】あっ……だ、だめっ、くっつ！

【三紗都】まだ全然濡れてるし。タオル、もうグッシヨリじゃん

【二海】あ、あんたは黙ってて……！

【三紗都】タオルもう一枚持ってきます？

拭いてもまた濡れちゃうみたいですし

【一恋】もお、お漏らし止められないなんて……

二海ちゃんのここ、やっぱり躰け直さないと

【二海】うう……何するの？

とりあえず、だらしないオマンコに栓をしないとね？

【三紗都】あ、ここに丁度いいのがあるよ。

おじさんのおちんちん、勃起しててギチギチに詰められそう

【一恋】ふーん……二海ちゃんのおまた拭いたら、

そんなに興奮しちゃうんだ？

【二海】お、お姉ちゃんがやらせたんだからね？

【一恋】ちよつと妬けるけど、しょうがないか。

お兄ちゃん、お漏らしオマンコにお置きしてあげて？

【二海】は……？ や、ちよつ、本当に……？

【二海】あの、待って、お姉ちゃん達見てるのに……あつ

んぐ、あ……！ んんんん………っ！

……っ、あつ、ああ………！ 入っちゃった……

【一恋】入ってるところ、近くで見るとこんななんだ……すごい

【三紗都】ふみ姉の穴、こんなに拡がっちゃって……エロすぎる

【二海】ぐす、見られながらセックスしてる……やだよお

【一恋】お兄ちゃん。お仕置きなんだから、遠慮しないでいいよ。

オマンコ、オナホールみたいに使ってあげて？

【二海】はうっ、あつ……やあ、動かしたら、ああうっ！

【三紗都】うわ、アソコがグチュグチュって……すごい音

【二海】んううっ、み、見ちゃだめえ……

【三紗都】ふみ姉のオマンコ、めくれ上がってる……

あ、今ちよっとお漏らしした？

【二海】見るなって、言ってる、ひうっ……

恥ずかしくて、死んじやう、ああっ！

【一恋】でも二海ちゃん、そう言いながらすっごくエッチな顔してる

【二海】そ、そんな、こと……はううっ♪

【三紗都】んう……ふみ姉のセックス、エロすぎ。見てたら、なんか……

【二海】二海ちゃん。お兄ちゃんのおちんちん、気持ちいい？

【一恋】感じちゃってるよね？ 嘘はだめだよ？

オナニーとおちんちん、どっちが気持ちいいのかな？

【二海】そ、それは……おちんちん、

おちんちんの方が気持ちいい、ですっ！ ああっ！

大っきい生ちんちん、いっぱい感じちゃうからあ……

おじさん、もつとズボズボしてっ！

【二海】んあっ、あつ………！

来たあ、お腹の奥、もつとグチュグチュして………！

【一恋】素直になれて偉いねー♪ お兄ちゃんはどう？

二海ちゃんのおマンコ、気持ちいい？

そっかあ、良かったね二海ちゃん。

【二恋】  
お兄ちゃん、すっごく気持ちいいって

【二海】  
 だったら、嬉しいっ……でも、私、もう限界でっ、

あ、そこっ、奥はっ！ んひいつ

【二恋】  
二海ちゃん、もしかしてもうイキそうなの？

【三海】  
だつてこんな、見られながらっ、セックス、

感じすぎちゃってっ、ああああ……！

だよねー。やつぱり素直が一番♪

もう隠れて1人エッチなんてしちゃだめよ？

【三海】  
うんっ、もうしないっ！ おちんちんの方がいいっ！

あつ、イクっ……おちんちんで、あつ、あつ、あああつ

ひうつ、  
んんんつ！  
ゝ  
ゝ  
ゝ  
ゝ  
ゝ  
ゝ  
ゝ  
ゝ  
ゝ  
つ！

【二海】  
……つ、あつ……、はあ……はあ……、はうああ……

【三紗都】  
んう……、ふみ姉、イツちゃった？

【二海】 あ……。おちんちん、抜けちゃった……

あ……おしっこ出そう……

あ……う……、ごめんなさい……

もう、また？　しょうがないなあ

【三紗都】  
……このくらいなら、そのうち乾くよ。それよりも

ね……おじさんは、まだイッてないですよね？

おちんちん、もの凄く力チ力チだし

【一恋】  
あ、ちよつとみっちゃん？

【三紗都】  
次はボクにお仕置きして？

ほら、ボクもこんなに……パンツ濡らしちゃってます

【一恋】  
待って、お姉ちゃんの番は？

【三紗都】  
いち姉はさつきいっぱい精子飲んだでしょ？ だからボクの順番！

【恋一】うー……そう言われると。私、お姉ちゃんだし……

【三紗都】  
じゃあ、おじさん。今度は後ろから……してみます？

ちよつ、三紗都。なんで私の横でお尻出してるの

【三紗都】お部屋狭いんだから、しょうがないじゃん。

おじさん、ほら……準備出来てますよ

【三紗都】ん……あつ、ああ……。

無理矢理入ってくる感じ……気持ちいいです。あつ……

【二海】んく……すご。三紗都のちっちゃいアソコに、刺さってる

【三紗都】あは……おちんちん、ふみ姉の愛液でぬるぬるゝ

【二海】そ、そういうのいちいち言わなくていい……！

【三紗都】んっ、あつ……でも、おかげで、すっごくスムーズ。

キツイのに、ぬるぬるって……動いてる

【二海】それは……どういたしまして？

【三紗都】んふ、でも、すぐにボクので、もっとクチュクチュに、

しちゃう、けど……はっ、あうっ

【二海】……バックでしてるの、気持ちよさそう。ん……んう……

【一恋】もう……二海ちゃん、またオナニーしちゃってる

【二海】だ、だって……おちんちん、順番待ちだから

【一恋】本当にオナニーが我慢できないんだから……

お兄ちゃん、まだだよ？ まだイッちゃだめだよ？

【三紗都】んあう……おじさん、もっと奥まで。乱暴にして……あ、ああっ！

【三紗都】んあっ、あつ、あん……！

あはあ、お尻にペチペチ当たるの、気持ちいい、です♪

【二海】三紗都って、そういうところあるよね。

お尻叩いても、むしろ悦んじやうっていうか

【一恋】うー……ねえ、お兄ちゃん。私のことも放っておかないで？

エッチしながらでいいから……キス、しよ？ んう……ちゅっ

【三紗都】はうっ、あつ……！ おじさん、そこ……子宮、グリグリしてえっ！

【一恋】ふあ……お兄ちゃん、耳も気持ちいいんだよね？ んあ……れろっ

【三紗都】ひぐっ、あつ……！ おちんちん、ビクンビクンしてる……！

んいっ、だめっ、そこだめえ……！

【一恋】あっ、お兄ちゃん、中出しは駄目だよ？

みっちゃん、まだ中学生だから、妊娠するなら私だから！

【三紗都】んんう……！ いち姉ずるいっ、でも、だめっ、そこ、もう無理っ！

イク、イク、イク……！

【一恋】だめだよっ？ 出しちゃだめっ！

【三紗都】あっ、ああっ！ んうううううううううう！

……っ、あっ……はあ……！ はああ……

【二海】おじさん、すごい顔になってるけど……大丈夫？

【一恋】あは、本当に我慢してくれたんだ？ 次っ、次は私だからねっ？

【三紗都】んあっ……、ああ、おちんちんが……んんう

【三紗都】はう……え……あ……、ボクもおしっこ出ちゃった……

【二海】へへえ、あんただって赤ちゃんじゃない？

【三紗都】ちよ、ちよびつとだけだもん……ううっ

【一恋】お兄ちゃん、精子出ちゃう前に……ほら、このまま横になつて？

はあ、はあ……お兄ちゃん、いっぱい腰動かして疲れたよね？

こうやって……私が上で、してあげるからね？ んんっ……！

【一恋】あっ……んうっ！

すごい……イキかけおちんちん、硬くて太つきくて、んくっ

はっ、あっ……♪ 奥まで入って……

子宮、こじ開けられちゃう。んんんっ

【二海】おじさん、あの……誰のオマンコが、一番気持ちいい？

【三紗都】……ふみ姉、それ訊いてどうするの。まあ、ボクのが一番ですよ？

【一恋】やだあ……お兄ちゃんが一番は、私、なんだから

あふ、んんっ……はう、お兄ちゃん、どう？

オマンコで、ぎゅっぎゅって、するから……んんっ！

ああっ、はあっ……！ 我慢出来なくなったら、いっぱい、

お腹の中、射精してね？ ん、ちゅっ

あ、んっ、おちんちん、中で暴れてる……♪ いつでも、出して？

私、お兄ちゃんの精子で、妊娠するから……ああっ！

【三紗都】いち姉、いっぱい腰振って……すごく嬉しそう

【二海】昔っから、おじさんのこと大好きだもんね……私も、だけど

【三紗都】おじさん、いち姉の次でいいから、ボクも妊娠させてくれます？

【二海】わ、私も……おじさんの赤ちゃん、孕みたいで

【一恋】 んあうっ……！ はうっ、中でおちんちん、ビクビクって……！  
そこ、感じちゃうっ、ああっ！

【二海】 くす、おじさん、そんなに悶えて……もうイキそうなんだ？  
【三紗都】 ボク達のこと、そんなに妊娠させたいんですね？  
【二海】 もう、我慢しなくていいと思いますよ？  
【三紗都】 いいんですよ。まずはいち姉のこと、妊娠させちゃいましょう？  
【一恋】 あっ、はうっ……！ ああっ、お兄ちゃん、奥だめっ……  
イクっ、うううっ！

【三紗都】 ほら、出しちゃいましょ？ 射精しちゃうまで、あと3秒  
【二海】 2……1……  
ぜろっ！

【二海・三紗都】 ひっ、ああっ！ んうあああああ……っ……！

【一恋】 っ……はっ……、はあっ……  
奥に、びゅびゅーって熱いの出てる♪ んう……  
【三紗都】 むー、いち姉いいなあ  
【二海】 あ、あとで、私もキスしてもらおう……  
【一恋】 んふ……子宮に精子、いっぱいお注射されちゃった。あう……  
やあ……おちんちん、抜けちゃう……

【二海】 お姉ちゃんのアソコから、いっぱい溢れてくる……  
【三紗都】 こぼれた精液、貰っちゃいますね……れろっ、ちゅるっ  
【二海】 あ、ずるい。おちんちんの中、まだ残ってるかな……  
【三紗都】 ちゅーって吸ったら、出てくるかも  
【二海】 じゃ、じゃあ、お掃除……私がする。はぶっ  
【一恋】 ……2人とも、お兄ちゃんのおちんちん大好きみたい  
本当のこと言うと、私1人で独占したいけど……しょうがないかな  
【三紗都】 れろっ……精液おいし！  
【二海】 はふぁ……生おちんちん、好きい  
【一恋】 お兄ちゃん……3人まとめて、いっぱい愛してね♪

●トラック10

【三紗都】 んん……すう……すう……

【一恋】 お待たせ。朝ごはん出来たよ

【二海】 って、ちよつと三紗都。何おじさんにくつついてるの

【三紗都】 ふえっ？ あっ……ごめん、うとうとしてた。

おじさん、重くなかったです？

【二海】 全く……そういう抜け駆けすると、お姉ちゃんがキレるわよ

【一恋】 そのくらいじゃ怒らないよ。

昨日はほとんど寝てないし、しょうがないよね

はい、お兄ちゃんのコーヒー。ミルクとお砂糖多めだよ

【三紗都】 んー……それじゃ、頂きます。もうお腹ペコペコで……はむっ

【二海】 えつと……おじさんは、大丈夫？

結局徹夜で、その、エッチ……しちゃったし。疲れてない？

【一恋】 ……無理させちゃってごめんね？ つい、盛り上がっちゃって

【三紗都】 お疲れたと思いますし、ボクが食べさせてあげましょうか？

はい、あーん♪

【一恋】 みっちゃん？ それはお姉ちゃん、怒っちゃうよ？

【三紗都】 ひゃいっ！ 基準がわかんない……

【二海】 あ、でも……こっちの方が焼きたてで美味しいはず

【二海】 おじさん、どうぞ……あーん

【一恋】 ちよつ、ちよつと二海ちゃん？

【三紗都】 全く怯まないふみ姉……強い

【二海】 ふふ……美味しいですか？ よかった

【一恋】 うー……お兄ちゃん、私がバター塗ったやつも

う、うんっ、食べて食べてっ！ あーん♪

【三紗都】 よかった、機嫌直った……いやあ、一家団らんですねえ

【二海】 そういえばお姉ちゃん、家を直す話ってどうなったの？

【一恋】 うーん……もうちよつと掛かりそう。建て直しになるとねー

【二海】 そう……まあ別に、ゆっくりでいいと思う

【三紗都】 ふみ姉、なんかちよっとニヤけてない？

【二海】 そ、そんなわけではないでしょ？

【三紗都】 むしろボクは、ずっとここに住みたいけどね。

おじさんと毎日一緒だし

【二海】 狭い部屋なんだから、流石にずっとは迷惑すぎでしょ……

気持ちは分かるけど

【一恋】 ……ねえお兄ちゃん。もしよかったら、なんだけど

家が直ったら、お兄ちゃんも引っ越して……一緒に住まない？

【二海】 あ……それだ！

そしたらずっと一緒にいられますし、エッチもし放題、ですよ？

【三紗都】 名案ですね。姉妹丼食べ放題、お得じゃないですか？

【一恋】 どうか？ まだ先の話だけど……考えておいてね？ お兄ちゃん♪

終